

主な仕様

LED部

全光束  
640 lm  
消費電力  
8.8 W(LED:6.8 W／スピーカー:2.0 W)  
エネルギー効率  
94.1 lm/W  
光色  
電球色  
対応口金  
E26口金  
配光  
広配光タイプ

スピーカー部

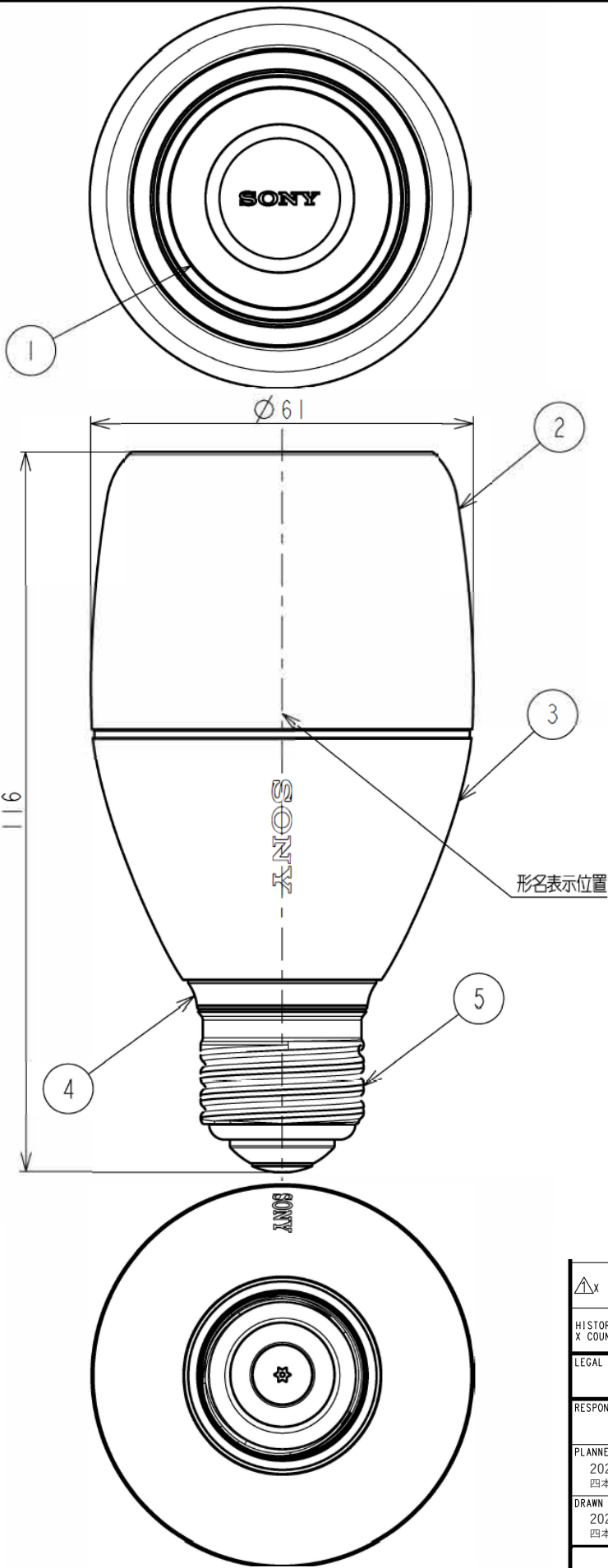
使用スピーカー  
直径約40 mm

BLUETOOTH

通信方式  
BLUETOOTH標準規格Ver. 4.1  
出力  
BLUETOOTH標準規格Power Class 1  
最大通信距離  
見通し距離約10 m\*1  
使用周波数帯域  
2.4 GHz 帯 (2.4000 GHz ～ 2.4835 GHz)  
変調方式  
FHSS  
対応BLUETOOTHプロファイル\*2  
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)、  
AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)  
対応コーデック\*3  
SBC\*4、AAC、Qualcomm® aptX™ audio  
対応コンテンツ保護  
SCMS-T 方式  
伝送帯域 (A2DP)  
20 Hz ～ 20,000 Hz (44.1 kHz サンプリング時)  
\*1 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。  
\*2 BLUETOOTHプロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。  
\*3 音声圧縮変換方式のこと  
\*4 Subband Codec の略

その他

定格入力  
AC100V 50/60 Hz共用  
使用環境・使用温度範囲  
屋内用 5℃～40℃  
最大外形寸法(最大突起部含む)  
約Φ61 mm × 116 mm  
質量  
約 198 g  
付属品  
リモコン (1)  
リモコン用リチウム電池 (CR2032、リモコンに装着済み、お試し用) (1)  
スタートガイド (1)  
リファレンスガイド・保証書 (1)  
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。



部番	部品名	個数	材質	摘要
1	スピーカー	1	—	—
2	グローブ	1	樹脂	—
3	本体	1	アルミ	—
4	絶縁樹脂	1	樹脂	—
5	口金	1	—	E26

**危険** 下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

火の中に入れない  
分解しない  
放電や感電の原因となります。内部の点検および修理は総合窓口にご依頼ください。

**警告** 下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火によりけがや大けがの原因となります。

水のかかる場所や湿気のある場所に置かない  
水の中に入れたり、水中で使わない  
内部に水や異物を入れない  
直射電源では絶対に使用しない  
取りつけや取りはずし、器具清掃のときは、必ず電源を切る  
可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない

**注意** 下記の注意事項を守らないとけがをしったり周辺の家具に損害を与えたりすることがあります。

はじめから音量を上げすぎない  
特定の状況下では、ワイヤレス機能を使用しない  
本機はワイヤレス機能を使用しないようにしてください。  
また、緊急の場合は、ただちに本機の電源を切ってください。  
電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。  
本機を自動ドアや火災警報器などの自動制御機器の近くでは使わない  
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。  
本機は、国内専用です  
海外では国によって電圧使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。  
絨や布でおおわない、燃えやすいものに近づけない  
落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、傷をつけたりしない  
点灯中や消灯後しばらくはランプが熱いため、絶対に手や肌を触れない  
引火する危険のある環境(ガソリンや可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなどが近くにある場所、粉じんの多い場所など)で使用しない  
振動が強い場所や衝撃を受けやすい場所で使用しない  
酸などの腐食性が高い環境で使用しない  
粉じんの多い場所で使用しない  
ソケットに確実に取り付ける  
ランプの大きさ(外径、長さ)や重さを充分考慮し、必ず適した器具で使用する  
電球スタンドや多灯用器具に使用する場合は、器具の強度や天井への取付強度等を確認する

**電池についての安全上のご注意**  
液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

**危険** 電池の液が漏れたときは  
素手で液をさわらない  
必ず次の処理をする  
電池は乳幼児の手の届かない所に置く  
電池は飲み込むと、窒息や腎などへの障害の原因となることがあります。  
電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない、火のそばや直射日光のあたるところなど高温の場所で使用・保管・放置しない  
+-の向きを正しく入れる

△X						GENERAL TOLERANCE		DATE OF ISSUE																																	
HISTORY X COUNT		SUFFIX /REV. NO. -REPL.		RELEASE NO. DATE		REVISION		SIGN.																																	
LEGAL OWNER						MATERIAL (COLOR)				FINISH (COLOR)																															
RESPONSIBLE DEPARTMENT						LSE Sec. / IoT Business Div. SONY Network communications Inc.				ORIGINAL MODEL LST-SE100				DESCRIPTION (E)																											
PLANNED BY						CHECKED BY				APPROVED BY				SCALE				TENTATIVE MODEL				DESCRIPTION (J)																			
DRAWN BY						'20.03.24				'20.03.24				PRJ. METHOD				SIZE				UNIT				PART NO.				SUFFIX				REV. NO.				SHEET/PAGES			
2020.03.23						四本				米田				米田				1:1				A3				mm												1 / 1			